

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年11月18日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	中津市役所	代表者名	奥塚 正典
担当者部署	企画観光部	連絡先電話番号	0979-22-1111
担当者役職		担当者氏名	
住所	871-8501 大分県中津市豊田町14番地3		
連絡先E-mail			

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森本 登志男
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	セミナー参加者が少なかったため、個別に対応いただき、内容が濃く、参加者にとって収穫の多いものとなったと感じるため。
アドバイザーへの要望事項	特に無し

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年11月18日	13時30分	20時30分	60	360
3-2. 派遣場所	会場名	中津市役所		最寄駅	中津駅
	所在地	大分県中津市豊田町14番地3			
	最寄駅からの交通手段	送迎			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	一般(事業者、市民)	9人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	平成30年度の調査で明らかとなった、潜在的なテレワーク需要をテレワーク導入まで結びつける施策が必要である。また、セミナーなどの活動の結果、テレワーク導入を行った後フォロー体制の構築が課題となることが見込まれる。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	テレワークを導入する事業者が現れ、テレワークにより、働き方が柔軟となることで、遠隔での勤務が可能になることにより、地域への定住支援へとつながる事が望ましい。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	第1回目で企画したセミナーを事業者向け、市民向けそれぞれ1回ずつ開催し、講師をお願いした。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	テレワークに興味のある事業者及び市民に対して、どのような働き方なのか理解を深める事ができた。また、事業者向けセミナーに参加していただいた事業者はすでにテレワークに取り組んでいる企業であり、より具体的なアドバイスを行うことができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	中津市内の事業者、市民の意向を確認できた。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	参加人数が少なかったため、今後もより多くの市民にテレワークについて伝えていく必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。(結果を添付)	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	今回参加の市民の声から、実際にテレワークで働きたい市民は多くいる事が類推されることから、今後、働きたい市民と働いてもらいたい事業者をつなげるマッチング機能を構築していきたい。	

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

